**3将来の展望にふれる**

もし貴学に入学することができたなら、私はできるだけたくさんの講義を受けることはもちろんですが、アルバイトやクラブ活動にも積極的に挑戦して、人とふれあうことを学び、将来ツアーコンダクターとなったときに、それらの経験を生かしたいと思います。

**3学校･学科で学びたいこと･志望大学の魅力を述べる**

以来、私はインターネットなどで情報を集めて、自分なりに地球温暖化や環境問題について考えてきました。そして、もっと深い専門的な知識を身につけたいと、大学ではこのことをテーマに学ぼうと決めたのです。  
貴学を志望したのは、環境学部の中でそれらの問題についてじっくりと学べるカリキュラムが、整っているからです。環境問題、特に地球温暖化問題を専門として、さまざまな研究を発表していらっしゃるA先生の存在も大きな魅力でした。

ぜひ、貴学に入学して、A先生から教えを受けるとともに、自らの研究テーマを明確にして、より深く学んでいきたいと考えています。

LINEのように、短い情報のやり取りでコミュニケーションが成立するようになったからか、じっくり文章を読む忍耐力や、仲間と長い時間議論をしたり、論理的に長文を組み立てていく力が弱くなっているように感じます。また、Youtubeのようなわずかな時間で完結する動画に慣れてしまっているせいか、グループワークなどで議論をしていてもすぐに結論を求めてしまい、議論が長くなると飽きてしまう傾向も見られます」

ビジネスの現場では、取引先の課題を発見し、そのソリューションを提案するといった付加価値の高い仕事が要求される。

デジタル時代の最強の武器は

「自分で深く考える力」

企業にはＩＴツールを生産性の向上に生かすとともに、社員の能力を引き出すキャリアカウンセリングや、イノベーションを生み出す創造的な「対話」の場を設けることが求められる。

問題は、これだけ社会・労働環境が変わ

り、テクノロジーが変わっているにもか

かわらず、教育の変化が著しく遅いこと。

ß 文字の発明による「声の文化」から「文

字の文化」への変化（オング）

ß 記憶の変化、伝達の変化、時間性の変化、

作者の変化、メンタリティの変化

ß 声の文化は、なくなったわけではない。

思考力とコミュニケーション力の教育